



共に育つ射和っ子

学校だより

発行 松阪市立射和小学校

令和3年11月22日

児童数 176人

ふれあい訪問 ありがとうございます

11月11日(木)にふれあい訪問を行いました。子どもたちが自分の地域にお住いの高齢者の方(今年度は83歳以上)の自宅を訪問させていただきました。

子どもたちは、これまで5・6年生が中心となって、地区別に寄せ書きや手紙を書くなど、訪問の準備をしてきました。この日はそのプレゼントを持参して、訪問をしました。

自己紹介をした後は、昔どんな遊びをしていたか等の質問に答えていただくなど、短い時間でしたが、交流を深めることができました。皆さんにとっても喜んでいただくことができ、緊張していた子どもたちもとても嬉しそうな表情になりました。



日頃お世話になっている自治会長さん、民生委員さんをはじめ地域の皆さん、保護者の皆さんにも一緒に訪問のお手伝いをしていただきました。本当にありがとうございました。子どもたちが地域の方々に見守られていることを改めて実感した、とても心が温まる一日になりました。



12月の主な行事予定

- 1日(水) 一斉下校 13:40
1年生のみ 14:40 下校
- 2日(木) スクールカウンセラー来校
司書来校
- 8日(水) チャレンジ記録会
- 13日(月) P交通指導
- 14日(火) 2年生社会見学
1年生射和幼稚園との交流会
- 15日(水) 地区児童会
- 16日(木) 司書来校
- 20日(月) 給食終了
- 21日(火) 3限授業 一斉下校
希望者懇談会



- 22日(水) 3限授業 一斉下校
希望者懇談会
- 23日(木) 冬休み前集会 大掃除
俳句表彰式 一斉下校
- 24日(金) 冬季休業(～1/7)
- 28日(火) 学校を閉じる日(～1/4)

1月の主な行事予定

- 8日(土)～9日(日)
小学校サッカー大会
- 11日(火) 冬休み明け集会
3限授業 一斉下校
P交通指導
- 12日(水) 給食開始
- 22日(土) 土曜活動(地域合同防災訓練)



全国学力学習状況調査から



4月に実施された「全国学力学習状況調査」の結果が公表されました。本校においては国語が全国、県平均を上回り、算数は全国、県平均とほぼ同じでした。子どもたちが落ち着いて学習に励んでいる一定の成果が出ています。

【国語】

漢字の正答率が高く、主語、述語、修飾語等の理解ができています。反面、今回の調査では思考・判断・表現力の話すこと、書くことには少し課題が見られました。子どもたちは授業で自分の考えを工夫して書くこと（当てはまる 本校 86,2% 全国 74,3%）や自分の考えを広げること（当てはまる 本校 82,8% 全国 74,3%）を頑張っていますが、自分の考えを話すこと（当てはまる 本校 58,6% 全国 53,8%）は苦手です。今後も授業の中で自分の考えを伝え、友だちの考えを聞くことから自分の考えを深めていく活動を大切にしていきます。

【算数】

算数が好き（当てはまる 本校 86,2% 全国 67,8%）算数の解き方が分からない時は諦めずに色々な方法を考える（当てはまる 本校 全国とも 82,7%）という子どもたちが多く、粘り強く取り組んでいます。そのため、ひねりのある問題等に対応する力がついてきています。反面、基本的な図形の求め方や単位量当たりの大きさ等、課題のある単元も見られます。今後も、基礎基本を反復し、一人ひとりをきめ細かく見守るようにしていきます。

質問	本校 (%)	全国 (%)
自分にはよいところがあると思いますか	75,8	76,9
将来の夢や目標を持っていますか	82,7	80,3
難しいことでも失敗を恐れないで挑戦していますか	82,8	70,9
学校に行くのは楽しいと思いますか	86,2	83,4
自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか	75,8	70,3
友だちと協力するのは楽しいと思いますか	100	93,9
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	75,8	74
毎日家庭で1時間以上勉強していますか	72,3	62,5
地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか	51,7	52,4
1日2時間以上ゲームをしていますか	62	49,4

「人を大切にする力」「自分の考えを持つ力」「自分を表現する力」「挑戦する力」本校で大切にしていきたい力について、子どもたちはとても前向きにとらえています。日頃から友だちを大切にし、意欲的に頑張っている子どもたちの様子が表れています。本校の強みを伸ばし、課題を改善しながら今後の活動を進めていきたいと思っています。今後も地域や保護者の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

* 11月22日より、花川玲香先生が産前休暇に入ります。代わりに竹本博哉先生（元宮前小・南小校長）に来ていただきます。